

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	西予市家庭教育支援チーム (呼称:せいよ家庭教育・子育て応援グループ)
活動開始年度	平成 20 年度
活動拠点	家庭教育・子育て応援グループ事務所
活動範囲	西予市内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>12</u> 人 地域コーディネーター1人、子育てサポーターリーダー1人、主任児童委員4人、元教員1人、保健師1人、その他4人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他()
	<p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しめるイベントの開催 山中で自然を満喫する「山で遊ぼう」事業やトランポリン教室、クッキング教室など親子で一緒に楽しめるイベントを開催。イベント中は子育てに関する情報交換も行い、チーム員と保護者相互の親睦を図っている。 ・子育て親育ち学習会の開催 年数回子育てに関する学習会を開催。発達障害や長期欠席等、その時々合ったテーマで講師をお呼びし、学習機会を作っている。 ・広報紙の作成・配布 イベントや学習会の振り返り、子育て Q&A、健康情報など保護者の必要としている内容を掲載している。親子共育というテーマで子育ての想いも投稿してもらい、市内活動拠点の学校、保護者を対象に配布。 ・ミーティング 月1回定例会を開催し、西予市教育保健センターに家庭教育支援員等が集まり、情報共有や、より良い活動方針について相談する。

活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回イベントの際にはアンケートを実施し、「日頃体験できないことを親子共々楽しめた。」「日頃、忙しくて、子どもとの時間が取れていなかったなので、自然の中でゆっくり過ごせて楽しかった。」といった意見が寄せられている。 ・学習会では、保護者だけではなく教員や保育士、保健師など、仕事として関わる人たちも参加し、家庭教育支援、発達障害支援の在り方について理解を深めた。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
活動において苦労した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム員は、教員や保育士のOB、主任児童委員で構成されていて若い人がいない。チーム活動の継続と新しいチーム員の発掘、育成が課題。 ・相談業務は毎週木曜日の午後1時半～3時半まで行っているが、本当に多忙で相談へ行きたくても行けない人への支援ができていない。
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域にチーム員の活動を知ってもらい、気軽に相談してもらえるよう、広報や啓発に力を入れる。 ・学校等関係組織との連携を図り、包括的にケアができる体制を整えたい。
問合せ先	<p>(部署・氏名等)西予市教育委員会生涯学習課 都築・中山 (TEL)0894-62-6415(E-mail)s-gakusyuka@city.seiyo.ehime.jp</p>